

誇れる郷土新時代へ

県政特集



2017



県産材がふんだんに使われ、温かみのある木造園舎の2階テラスで遊ぶ子供たち。県は本年度、笑顔あふれる新時代を掲げ、さまざまな施策を展開していく。宮崎市・認定こども園ソレイユ（戎井聖貴撮影）

未来志向の地方創生へ。2017年度県一般会計当初予算（総額577.8億円）は、人口減少問題に真正面から向き合い、本県の未来を切り開く施策の推進を基本方針に掲げた。

重点施策の3本柱は「人口減少対策と中山間地域対策の強化」「世界ブランドのみやざきづくりの推進」「成長産業の育成加速化と新たな産業づくり」。若者の県外流出抑制、持続可能な中山間地域づくり、文化・スポーツ振興、農林水産業を含めた産業活性化など、本県の長年のテーマに新たな切り口でこ入れする事業を展開していく。
新時代を担う子供たちに誇れる郷土へ。本県の魅力を磨く各施策を紹介する。
(佐賀信行)

目次

成長 2、3面

活躍 4、5面

自然 6、7面

食農 8、9面

飛躍 10、11面

県庁 13面

次代へ 14、15面